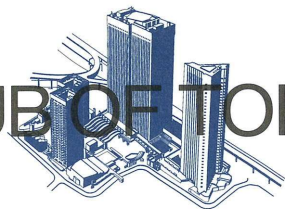




THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

ROTARY 2000: ACT WITH CONSISTENCY, CREDIBILITY, CONTINUITY

「ロータリー2000: 活動は一堅実、信望、持続」

1999～2000年度・国際ロータリーテーマ／カルロ・ラビッツア会長

「皆のロータリー—新しい発想と実践」

1999～2000年度・東京新南ロータリークラブテーマ／渡部一 元会長

本日の例会 3月3日 第645回例会

◎環境保全に関する

『アンケート調査』報告

環境保全委員長 開発英基君

先週報告 2月25日第644回例会

◎会長報告

伊東西RCより石井朝氏をお迎えし、バー交換を致しました。

◎幹事報告

復刻版『ロータリーの理想と友愛』(ホーランド・P.ハリス著・米山梅吉訳)を、先般購入申込みされた会員各位に、本日お配り致しました。

◎社会奉仕・環境保全委員会報告(荒木委員長)

2月18日パシフィックホテル東京において1999～2000年度第2回地区社会奉仕・環境保全委員長会議が小林禮次郎ガバナー出席のもと開催されました。

第1部社会奉仕委員会については立木實地区社会奉仕委員長による「ユネスコ世界寺子屋運動の書損じ葉書回収キャンペーン集計報告」と東京八王子RCの介護保険フォーラム(9月18日開催 来場者約1,100名)を始め各RCの奉仕計画進捗状況の報告がありました。

第2部環境保全委員会では、多摩グリーンRC会員・地区環境保全委員の遠藤立一氏による講演「人間と環境」があり、環境問題は哲学か技術論なのか、またこれからの社会では「何でも欲しがらるのではなく、足ることを知る、我慢する生活が大切」との大変有意義な講演でした。

◎プログラム委員会報告(高須委員長)

夜間例会(レディース・デー)のご案内

来る3月24日(金)は昼間の例会を変更して夜間例会を開催します。今回は女優の山村美智子様にお話を頂くことにしております。フジテレビ・アナウンサーから現在の女優としてドラマ、舞台でのお仕事を通し、色々な楽しいお話が頂けると思います。どうぞ、奥様お誘いの上、多数のご出席をお待ち申し上げます。

[とき] 3月24日(金)18:00～20:00

[会場] 東京全日空ホテル 地階 八雲の間

[講演] 『アナウンサーそして女優』山村美智子氏

※ご出欠の程を3月17日(金)までに事務局へお願いします。

◎親睦活動委員会報告(大山 副委員長)

3月の火曜会を3月7日18:00～東京全日空ホテル37Fアストラルにて開催します。今回は「新会員大いに語る!!ロータリー」です。新会員はもちろん多数の皆様のご参加をお待ちしております。

◎出席報告

●会員70名/出席54名・欠席16名(出席規定免除者7名) ●ビジター4名

3月行事予定

- 13日は世界ロータアクトの日です
12日～18日世界ロータアクト週間です
- 3日(金) 3月定例理事会 例会後13:40～15:00
東京全日空ホテル 1F 孔雀
- 4日(土) 来日交換学生歓迎会・派遣交換学生激励会
日本青年館 オリエンテーション15:30～
歓迎会・激励会17:30～19:00
- 7日(火) 火曜会 18:00～19:30
東京全日空ホテル 37F アストラル
- 9～10日 第2750地区地区大会
(木～金) 高輪プリンスホテル プリンスルーム、
新高輪プリンスホテル 飛天
ホストクラブ 東京日本橋RC
※10日(金)の例会は当地区大会に振替
- 15日(水) 第2750地区千代田分区分選ゴルフ大会
霞ヶ関カンツリー倶楽部
ホストクラブ 東京中央RC
- 24日(金) 夜間例会/レディース・デー 18:00～20:00
東京全日空ホテル B1 八雲
卓話 山村美智子氏(元フジテレビアナウンサー)
- 31日(金) 第5回クラブ協議会 13:10～14:30
東京全日空ホテル B1 八雲
港区社会福祉協議会との連携による
「車イス・ガイドヘルプ体験と講習」



2月25日/18件 44,000円
99～2000年度累計 1,303,000円
多額の御寄付を有難うございました。

吉田 用親/本日、卓話で皆さんのお耳を汚します。荒木 昭文/長女が結婚しました。THIERRY CONSIGNY/お久しぶり。ロンドンには出張が多い(今年だけで3回)。マークアップでがんばります。阪口 恒雄/先日の「食べ歩き、新人歓迎会」で小生の入会年月について、ご紹介役の吉岡委員長にはご迷惑をおかけし、小生の勘違いでした。ご容赦ください。ニコニコ罰金です。岩瀬 秀郎/本日は寒いです。大日方 真/先週青梅マラソンを応援してきました。青梅RCの皆さんがブラカードを持って参加者12,000人を誘導をしていました。宮本 正祥/小田原は梅が満開です。横山 秀明/私は花粉症で満開です。相澤 成憲/今日はお先に失礼させていただきます。河原 勢自/受付遅刻しました。柴本大先輩の温顔に接しまして。山川 政樹/ニコニコして柴本さんにニコニコ。鈴木 康一/忙しく楽しく頑張っています。宮武 保義/柴本さんの前は素通りできません。梶内 滋男/柴本さんがニコニコしていらっしやたので。二宮 利泰/柴本さんご苦労様です。入沢 頼二/柴本さんへニコニコ。村山 公士/バッジを忘れました。柴本 芳郎/久しぶりのニコニコ担当を記念して。(順不同・敬称略)

◎第3回クラブセミナー 2月25日 第644回例会
『超我の奉仕』(Service Above Self)について
ロータリー情報委員会 吉田 用親



本年度が始まって間もなく、情報委員長の馬場さんから「クラブセミナーで、ロータリーの第一標語である『超我の奉仕』の発案者であるフランク・コリンズについて話をして下さい。」との命令を受けました。色々調べましたが、コリンズ

については殆ど文献がないのが実態のようです。唯一1997年2月号のThe Rotarianの翻訳文がありましたので、それを基に調べたことを御報告することにします。

フランク・コリンズはミネソタ州ミネアポリスRCのチャーターメンバーであり初代会長でした。

1911年オレゴン州ポートランドで開かれた第2回全米ロータリー年次大会に出席し、そこで行われた舟遊びの時、隣にいたシアトルクラブのJ.EピンカムというロータリアンにミネアポリスRCの事を色々話をしたのですが、その時「ミネアポリスRCが創立以来守り続けた原則は『サービスだ、利己ではない(Service, Not Self)』と言ったそうです。この一句がピンカムの心を強く打ち、この舟遊びに同行していたポール・ハリスにコリンズと話すことを勧めました。その結果、ポール・ハリスもこの言葉に感動し、翌日の大会においても一度話してくれるよう頼み、コリンズはこれに応じました。

翌日の大会では、先にシェルドンの「最も良く奉仕する者、最も報われる(He profits most who serves best)」という一文が代読され、参加者の万雷の拍手を浴びましたが、続いて登場したコリンズの一句に対しても負けず劣らずの拍手を浴び、大会宣言に盛り込まれることになりました。この二つのモットーはやがてあちこちのロータリークラブで使われるようになったのですが、コリンズは1921年初頭に亡くなりました。

この短文のスローガン“Service, not self”に対して、誰が最初に文句を付けたのか明らかではありませんが、クレームがついたのです。Service, Not SelfのSelfはそれほど悪くない。人はみな自己を尊ばねばならぬし、また、人は自己を守らねばならぬ。だがもし、われ自身が有能でなければ、サービスはできなからう。それならば己自身を否定する“Not Self”はおかしくなからうか？われわれは自己を第二位に置こうというのであって、自己を全面的に捨て去るという訳ではないだろう。

そういう理屈ならnotを消して“Service Above Self”と直したらどんなものだろうか？と誰かが言い出した。「そいつはいい線だ、おれはそれが気に入った、すべてを言い尽くしておる。」と叫んだのは、べうやら例のセールスマンのシェルドンだったらしい。彼の言うことは正しかった。みんな一致賛成した。その結果、数ヶ月の内にService Above Selfの文句が多数のロータリークラブの手紙のヘッドに、またパンフレットに、スピーチに、宣言文に使われはじめたのです。また、時には二つのスローガンを組み合わせて“Service Above Self: He Profits Most Who Service Best”の如く印刷されるようになりました。1921年のことです。

如何なる形で用いられようとも、これらのスローガンはみんなが気に入った。シカゴクラブのみならず、どこのロータリーでもこれを使ったのです。ただ、これは全く非

公式の形で約四十年の長きにわたって使用されたのちに、1950年のデトロイト国際大会で、初めてロータリーの公式モットーとして二つのスローガンが指定されるに至ったのであります。そして国際ロータリーの諸文献にその他に広く各人の自由選択により使用されることになりました。更に、1989年規定審議会においてこのService Above Selfが第一モットー(Principal motto)に指定され今日に至っています。

このように振り返って見ますと、1910年代に生まれたロータリーの「奉仕の概念」は、ほぼ誕生と同時に完成されたものとなり、その後職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・クラブ奉仕といった奉仕の活動分野に考え方が拡まっていったと考えられます。

ロータリー研究会報告

第9回の研究会は昨年11月にロータリー文庫の見学会を実施しました。蔵書の一番古い文献は1922年出版の本でエジンバラ大会の報告が掲載されています。また、ポール・ハリスの自筆のペーパーがロータリー文庫に保管されていたのは感激でした。第10回研究会は1月21日に新年会も兼ね、友一モア会との共催で開催されました。講演の中で田辺さんは、私たちに『親睦はとても大事である、それと同時にロータリーのことをより良く知るために、勉強も必要である』と話されました。その本質を、わかりやすく説明された締めくくりの馬場さんの話は、心に響くものがあったと思います。記録をとるのも忘れて聞き入ってしまいました。引き続き開かれた新年会は参加者、全員のお話が聞かれたこととても和やかな有意義な会でありました。

ロータリー研究会 世話人清原元輔

お知らせ

◇会員事務所所在地、電話・FAX番号変更

・佐々木忠行君((株)隆設備設計事務所代表取締役)

〒154-0002 世田谷区下馬6-16-3

TEL3424-6693 FAX3424-0333 (3/1より)

・村山公士君(学校法人東放学園理事)

TEL3378-7505 FAX3378-7121

次週予告

3月10日 第646回例会

R I 第2750地区 地区大会 に振替

◇地区大会プログラム◇

大会第1日目[3月9日(木)]

会場/高輪プリンスホテル プリンズルーム

各種委員会(エグゼクティブルーム) 11:00

本会議(会長幹事会) 13:00~17:50

R I 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 18:30~20:30

大会第2日目[3月10日(金)]

会場/新高輪プリンスホテル 飛天

財団・米山奨学会朝食会(プリンズルーム) 8:00

本会議 9:30~17:20

(昼食 11:30~13:00)

懇親会 18:00~19:20

次々週予告

3月17日 第647回例会

ブッフエスタイル例会のため卓話はありません。

東京新南ロータリークラブ

会長: 渡部一元 副会長: 西澤正雄 幹事: 小杉真史

〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL: 03-3505-5976 FAX: 03-3505-6004

例会日: 毎週金曜日 12時30分

例会場: 東京全日空ホテル 〒107-0052 東京都港区赤坂1-12-33 TEL: 03-3505-1111

<会報委員>

相澤 成憲、福島 賢哉、後藤 信夫、

後藤 完夫、加藤 昌明、清原 元輔、

村山 公士、田中 武、圓谷 正和、

保森 登、吉岡 琢磨、吉田 武